

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	水産振興課(水産振興担当)		
事務事業名	北方四島周辺海域操業等対策事業	事業番号	10156
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-3 国際漁業対策
	施策目標	安全で安定した操業が持続できる国際漁業環境の実現を目指す

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	漁業者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	北方四島周辺海域における安全操業に係る具体的な対応策を協議し、円滑な操業の実現と、事業管理業務を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	北方四島周辺海域における安全操業に係る具体的な対応を協議し、中央要請活動等を行うことにより、適正な操業期間や漁獲量等の調整を図る。	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 必要に応じた中央要請活動の回数	0回	0回	0回	0回	0回	0回	1回	1回
2								
3								
4								
5								
事業費(=下記内訳計)		R1予算		R1決算		R2予算		
		2,518		2,518		2,518		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	2,518		2,518		2,518		
	一般財源	0		0		0		
人員(人工)		1.00		1.00		1.00		
職員人件費(=人員(人工)×7,693千円)		7,693		7,693		7,693		
総事業費(=事業費+職員人件費)		10,211		10,211		10,211		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		-		-		-		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)		-		-		-		

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	北方領土問題の早期解決を含め、北方海域における安全操業を図るうえで必要不可欠である。

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 本事業により、適正な操業期間及び漁獲量等が確保されている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 当市の基幹産業に直結する事案であることから、市が実施すべきである。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	水産振興課(水産振興担当)		
事務事業名	国際漁業対策経費	事業番号	11516
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-3 国際漁業対策
	施策目標	安全で安定した操業が持続できる国際漁業環境の実現を目指す

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	漁業者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	日本とロシアの漁業関係の長期かつ安定的な構築と、コンブ漁業の維持発展を図るため、強力な漁業外交の推進や、国としての最大の関与並びにコンブ輸入割当制度の堅持と分野別関税撤廃の阻止、無秩序な水産物輸入自由化防止と現行関税率等の堅持を国等へ要請する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	強力な対口漁業外交が展開されることで、漁業交渉の円滑化が図られ、漁業者にとって、適切な操業条件が確保される。 外国産昆布に対する現行関税率を堅持することで、中国等の安価な昆布の輸入が阻止され、当市の昆布漁業従事者の安定的かつ持続的な漁家経営を維持できる。	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 対口漁業出漁隻数	-	-	-	-	-	431隻	681隻	681隻
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R1予算		R1決算		R2予算		
		196		196		196		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	196		196		196		
	一般財源	0		0		0		
人員(人工)		1.00		1.00		1.00		
職員人件費 (=人員(人工)×7,693千円)		7,693		7,693		7,693		
総事業費(=事業費+職員人件費)		7,889		7,889		7,889		
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)		-		-		-		
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)		-		-		-		

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	本市における水産業の大半が対口漁業に依存している中で、対口漁業交渉において適切な操業条件等が整備されることで、本市への安定的な水揚げが期待されることから、市民ニーズは極めて高い。

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 適切な操業条件等が確保されている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 漁協、水産協会、商工会議所など関連産業とともに、本市に窮状・要望を国等に対し訴えるにあたり、サケマス対策本部同様、市が意見集約を図り、取りまとめる必要がある。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現状ではない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月

## 別紙1

## 事務事業評価(中間評価)シート【令和元年度】

主管課名(担当名)	水産振興課(水産振興担当・水産指導担当)		
事務事業名	資源増大対策等事業(北洋サケ・マス対策)	事業番号	12745
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	5-3 国際漁業対策
	施策目標	安全で安定した操業が持続できる国際漁業環境の実現を目指す

## 2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	漁業者、漁業協同組合
	対象者の今後の予想	減少
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	ロシア200海里内サケマス流し網漁業禁止を受け、代替漁業や補助金等、漁業振興を図るため、国や道への陳情等を行う。 (平成29年度終了:新たなホタテガイ漁場の造成、栽培漁業研究センターの基本設計)	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	陳情等により、代替漁業や補助金等の基盤を構築し、漁業振興を図る。 (平成29年度終了:沿岸漁業の振興を図るため、新たなホタテガイ漁場を整備し、安定的なホタテガイ生産体制を構築するとともに、栽培漁業研究センターを整備し、ハナサキガニやホッカイエビ等の沿岸資源の維持・増大を図る。)	

## 3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H27	H28	H29	H30	R1		
1 ホタテガイ生産量	-	176t	1,121t	1,402t	683t	未公表	15,000t	15,000t
2 ハナサキガニ生産量	-	165t	185t	138t	135t	未公表	180t	237t
3 栽培漁業研究センターの整備	-	-	-	-	-	完成	-	-
4								
事業費(=下記内訳計)		R1予算		R1決算		R2予算		
		1,112		1,050		1,110		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	1,112		1,050		1,110		
	一般財源							
人員(人工)		0.17		0.17		0.17		
職員人件費(=人員(人工)×7,696千円)		1,374		1,374		1,374		
総事業費(=事業費+職員人件費)		2,486		2,424		2,484		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)								
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

#### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	平成29年度に新たなホタテガイ漁場造成および栽培漁業研究センター基本設計が完了となった。引き続き北洋サケ・マス対策に係る陳情等を行う。
今後の動向・市民ニーズなど	各種沿岸資源の維持・増大は漁家経営の安定と共に市内経済にも影響するため市民ニーズはある。

#### 5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 一部結びついている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 北洋サケ・マス漁業の禁止を受けた対策の一環として実施するもので、市が実施する必要がある。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 平成29年度に新たなホタテガイ漁場造成および栽培漁業研究センター基本設計が完了となった。引き続き北洋サケ・マス対策に係る陳情等を行う。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない ない。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない ない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある ない。

#### 6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和2年6月